

マラウイのコミュニティ・チャイルド・ ケア・センターの設立経緯と拡充

谷口 京子

広島大学

研究の背景

乳幼児ケアと就学前教育の拡充

開発目標

- 1990年万人のための教育 (Education for All: EFA) 世界会議
- 2000年「EFAダカール目標(2015年まで)」(1)就学前教育の拡大と改善
- 2015年「持続可能な開発目標：目標4」(2) 2030年までに男女区別なく、全ての子どもが質の高い乳幼児の発達・ケア、就学前教育にアクセス

早期介入の重要性

- 貧困削減
- 不平等の緩和
- 社会的・経済的コスト削減
- 非認知能力の育成、貧困層に効果(Heckman & Savelyev, 2012)

フォーマル教育（初等教育）の準備

- 初等教育の低学年における留年や退学の減少(Kholowa & Maluwa-Banda, 2008)
- 初等教育の学業成績への影響(Taniguchi, 2022)

研究の目的

近年、マラウイで拡充しているコミュニティ・チャイルドケア・センターに着目し、設立経緯と求められる役割の変遷について、明らかにすることである

就学前教育の普及の経緯

| 年 | 出来事 |
|----------|--|
| 1950年 | 宣教師による普及 小学校の一部で、2年間 (sub Aとsub B)の幼稚園生 |
| 1960年代後半 | キリスト教会 (CCAP)がフルタイムの女性のために、都市部に有償のプレ・スクールを開園 |
| 1966年 | ボランティアにプレ・スクールの開園 |
| 1969年 | 他の都市でもプレ・スクールの開園 |
| 1970年 | Association of Pre-school Playgroups in Blantyreの設立 |
| 1974年 | Association of Pre-school Playgroups in Malawiの設立 |
| 1970年代 | Ministry of Community Development and Social Welfareの支援開始。 しかし、ほとんど支援していなかった |
| 1980年 | UNICEFの援助で、コミュニティ・チャイルドケア・センター (Community Based Childcare: CBCC)が3県(Mzimba, Salima, Chikwawa)で設立 農村部の5歳以下の子どもたちを対象。 しかし、コミュニティ参加による運営・維持が難しい |

(出所: Kholowa & Maluwa-Banda, 2008; MoGCDSW, 2018)

就学前教育の普及の経緯

1900~2000年
HIV/AIDS
毎年300万人以上

1994年
MDGs, EFA
初等教育無償化

| 年 | 出来事 |
|---------|---|
| 1992年 | HIV/AIDSと孤児などの弱い立場の子どもたちの援助 →政府はコミュニティ参加のプログラム（孤児ケアへのコミュニティのアプローチ）の強調 →コミュニティにコミュニティ・チャイルドケア・センター (CBCC)の設立 |
| 1999年 | UNICEFによるコミュニティを巻き込んだ乳児ケアのプロジェクト (Mzimba, Kasungu, Lilongwe, Mwanza, Blantyre) |
| 1990年代初 | 都市部に有料施設(Nursery schools, Kindergarten, playgroups, crèche)の設立 |
| 1990年代 | 就学前教育施設の大別されていく <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="background-color: #444; color: white; padding: 10px; border-radius: 10px; text-align: center;"> <p>都市部 有償のナーサリースクール</p> </div> <div style="background-color: #444; color: white; padding: 10px; border-radius: 10px; text-align: center;"> <p>農村部 無償のコミュニティ・チャイルドケア・センター(CBCC)</p> </div> </div> |
| 2003年 | MoGCS & UNICEFが農村部の孤児などの弱い立場の子どもたちのためのコミュニティ・チャイルドケア・センター (CBCC)(無料のフォーマル・スクール) の設立 |
| 2003年 | MoGCSが初めて幼児期の発達に関する政策(National ECD Policy)を承認 |
| 2006年 | National ECD Policyの修正 |
| 2015年 | National ECD Policyの大幅な修正 |
| 2017年 | National ECD Policyの完結 |

(出所: Kholowa & Maluwa-Banda, 2008, MoGCS, 2017)

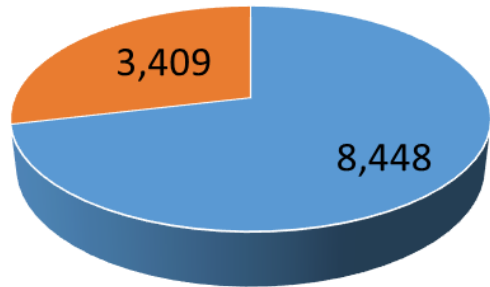
マラウイの就学前施設の種類

- 無償の施設: コミュニティ・チャイルドケア・センター (Community-Based Community Centre: CBCC)
- 有償の施設: ナーサリースクール (Nursery school)

Proportion of Public (CBCC) and Private in Malawi

Public/CBCC Private

全体

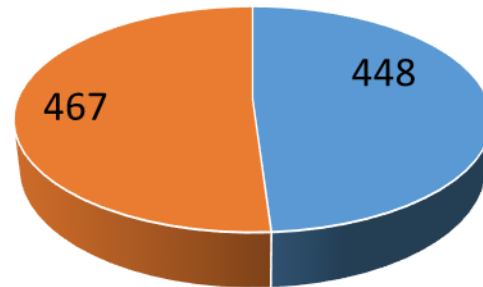


就学前施設の
7割がCBCC

Proportion of Public (CBCC) and Private in Lilongwe

Public/CBCC Private

都市部

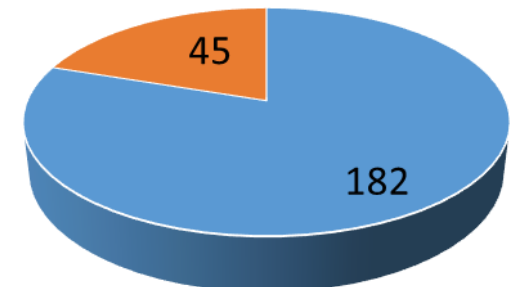


就学前施設の
5割がCBCC

Proportion of Public (CBCC) and Private in Nkahta Bay District

Public/CBCC Private

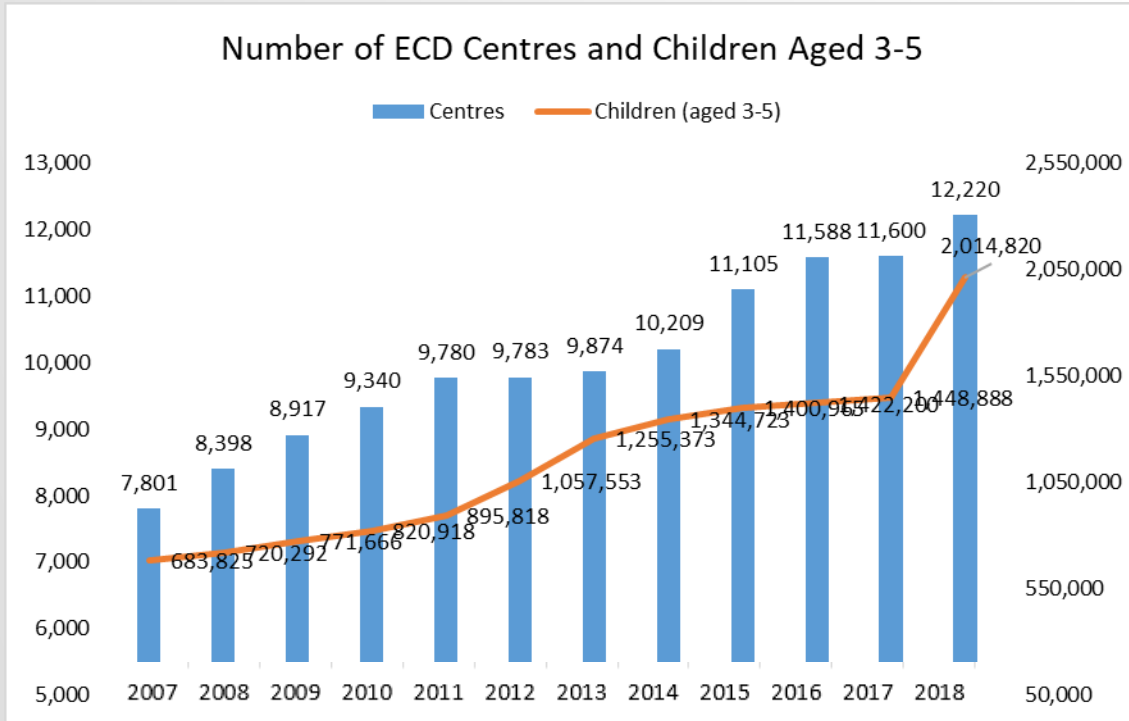
農村部



就学前施設の
8割がCBCC

出所: MoGCDSW (2021)

マラウイにおける就学前施設へのアクセス



出所 : MoGCDSW (2018)

- 就学前施設の増加

7,801施設(2007年) → 12,220施設(2018年)

cf. 小学校数 : 6,194 (2017/18年)



就学前施設数の不足

- 就学前施設へアクセスする3~5歳児の増加
683,825名(2007年) → 2,014,820名(2018年)

cf. 小学校の児童数 : 5,187,634 (2017/18年)



3~5歳児の48.7%のみ就学前施設に
アクセス(2018年)

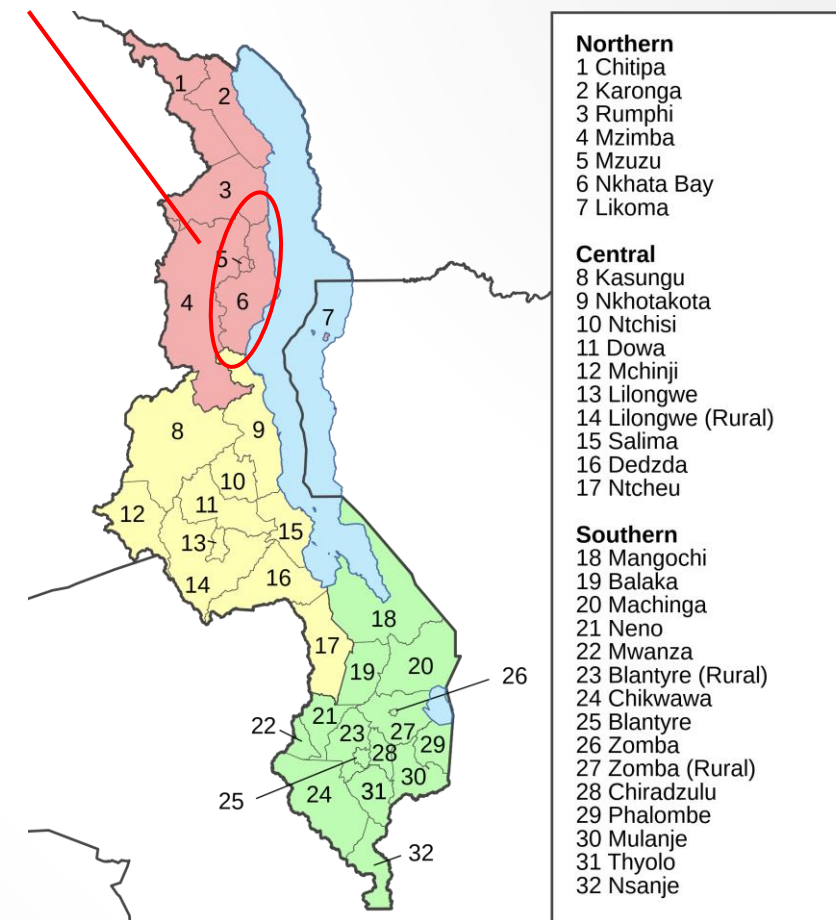
コミュニティ・チャイルドケア・センター (CBCCC) の設立要件

- ・ 場所の確保
- ・ 保育者の確保

調査の概要

- 調査地域：ンカタベイ県
- 調査施設：コミュニティ・チャイルドケア・センター (CBCCC) 10施設
- 調査対象者：保育者24名、子ども保護員3名、コミュニティメンバー5名
- 調査方法：半構造化インタビュー
- 調査時期：
 - 2021年10月（予備調査）
 - 2022年9月（本調査）

ンカタベイ県



調査施設の概要

2003年



| CBCC | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
|---------------|-------------------------|------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|------------|
| TA | M | O | O | N | N | N | M | M | M | M |
| 設立 | 1999 | 2004 | 2004 | 2005 | 2009 | 2009 | 2012 | 2017 | 2021 | 2021 |
| 開園時間 | 7:30-12:00 | 7:30-10:30 | 8:00-12:00 | 8:00-10:30 | 8:00-11:30 | 8:00-11:30 | 8:00 - 12:00 | 7:30-11:00 | 8:00-12:00 | 9:00-11:00 |
| 園児数 | 48 | 22 | 42 | 45 | 74 | 115 | 47 | 45 | 35 | 65 |
| 保育者の数 | 3 | 2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 | 3 | 4 |
| 施設 | CBCC (2005年ドナーによる建設) | 教会 | CBCC (2009年ドナーによる建設) | CBCC (2011年ドナーによる建設) | CBCC (2012年ドナーによる建設) | CBCC (2012年ドナーによる建設) | コミュニティの建物 | コミュニティの建物 | CBCC (2011年コミュニティによる建設) | 教会 |
| 施設費 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 |
| 授業料 | 無料 ポリッジ用の粉：50/月 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 無料 | 1ヶ月 MK1000(\$0.8) | 1ヶ月 MK1000(\$0.8) | 無料 | 無料 |
| ポリッジ | 有 | 無 | 無 | 有 | 有 | 有 | 無 | 無 | 無 | 無 |
| CBCC委員会の役員数 | 10 | 10 | 8 | 0 | 10 | 10 | 3 | 10 | 10 | 10 |
| CBCC委員会の会合の頻度 | 1ヶ月に1回 | 無 | 1学期に1回 | 無 | 1学期に6回 | 1学期に6回 | 無 | 常にWhatsApp group | 1ヶ月に1回 | 1ヶ月に1回 |
| コミュニティのサポート | ポリッジの準備 | 無 | 無 | ポリッジの準備 清掃 施設建設 | ポリッジの準備 清掃 | ポリッジの準備 清掃 教材準備 | 無 | 清掃 | 施設建設 | 清掃 |

B～J施設：2004～2021年設立

動機

①子どもが好き

- 子どもたちが好き

②コミュニティのため

- コミュニティのため
- コミュニティで子どもの問題を見てきた
- 子どもたちがコミュニティに遊んでいた

③小学校との繋がり

- 幼稚園と小学校の繋がりが大切
子どもたちが直接、小学校に行ったらと良くない
- 子どもたちが小学校に行ったら問題が起こらないように世話をしないとイケない

④子どものために働いていた

- 教会の日曜教室の教員であった、友達が行っているので参加した
- 他のプロジェクトで子どもたちのために働いていた

芽生え

自発的

①子どもたちを集める

- 子どもたちを集めた

②お世話をする

- 家（自宅）で子どもを集めて、お世話をする
- 木の下で子どもを集めて、お世話をする

③教える

- 家（自宅）で子どもを集めて、教える
- 木の下で子どもを集めて、教える

CBCC設立

援助

場所の確保

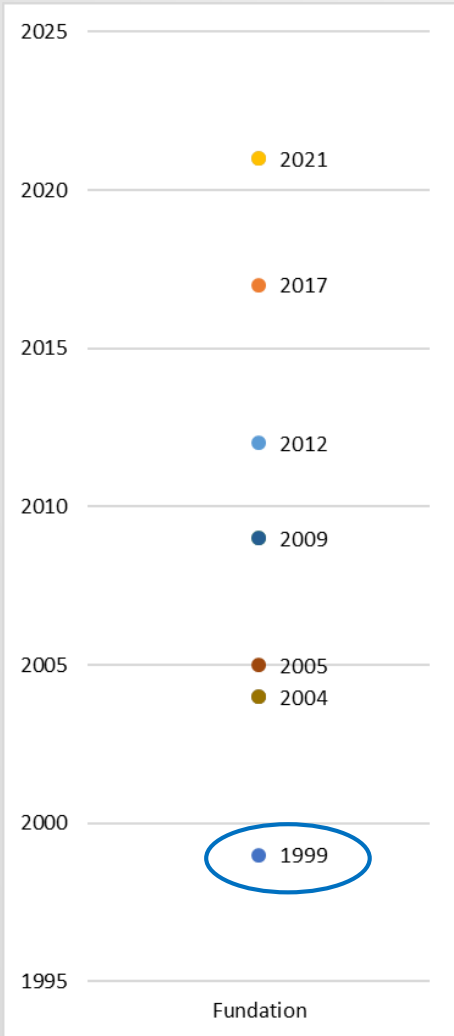
- 場所を探す
- コミュニティが何をしているのかを聞いてくれ、簡単な建物を建ててくれた
- UKの友達に施設の建設をお願いした
- ドナーが来て、建物を建ててくれた

拡充

保育者の確保

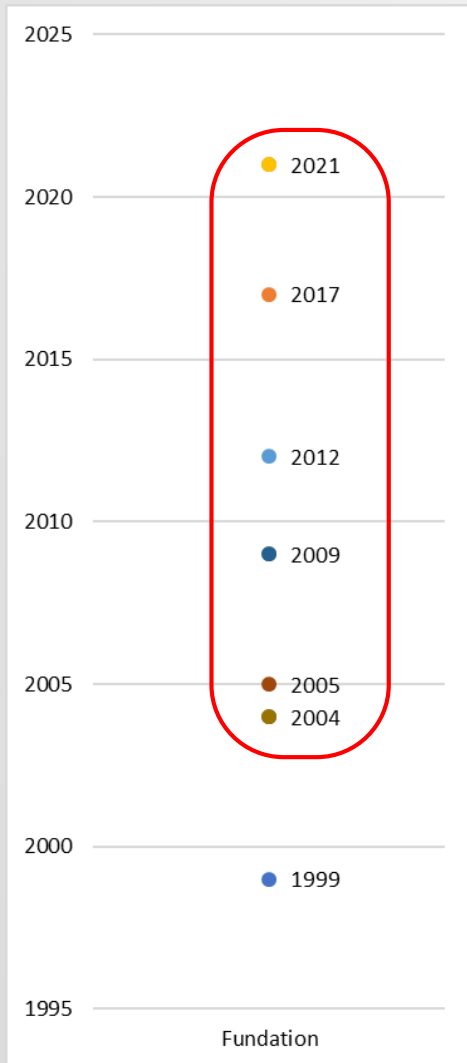
- 創設者の手伝いをする人が現れる
- 創設者が高齢になるので、手伝い始めた

A施設：1999年設立



- 場所：町の中心部から約3kmであり、調査地域では都市部に位置する
- 施設：ドナーの援助により、2005年に建設される
- 状況：コミュニティの問題により、閉所と開所を繰り返している

B～J施設：2004～2021年設立



- 場所：ほとんどの施設が町の中心部から遠い
- 施設：教会やコミュニティの建物、コミュニティやドナーの援助によって建設された建物を利用している
- 状況：施設によって異なるが、保育者が施設を運営している

設立経緯のまとめ

- ・多くの施設の設立経緯は似通っていた

① 創設者はコミュニティで子どもたちが単純に遊んでいることを問題視する

② 自宅で子どもたちを集めてお世話する

③ 子どもたちにアルファベットや数字を教え始める

④ 施設を設立することをコミュニティに相談する

施設の場所の確保

⑤ コミュニティやドナーが施設を建設する、もしくは、教会などの既存の施設を使用する

⑥ 創設者を支援する保育者が現れる

保育者の確保

⑦ コミュニティ・チャイルドケア・センター（CBCC）が設立する

⑧ 創設者が高齢になり、若手の保育者が支援し始める

保育者の確保

まとめ

- コミュニティ・チャイルドケア・センター（CBCCC）は、政府が設立を促したことや世界的な就学前教育の重要性の高まりを受け、農村部で拡充してきた
- コミュニティ・チャイルドケア・センター（CBCCC）の拡充には、少なからずドナーの影響があった
- コミュニティ・チャイルドケア・センター（CBCCC）は、当初は孤児のケアが目的であったが、現在は就学前教育としての機能を求められるようになってきた

Reference

- Heckman, J., Pinto, R., & Savelyev, P. (2013). Understanding the mechanisms through which an influential early childhood program boosted adult outcomes. *American Economic Review*, 103(6), 2052-2086.
- Kholowa & Maluwa-Banda. (2008). Early Childhood Education and Development in Malawi: Major Challenges and Prospects. *The Zimbabwe Journal of Educational Research*, 20.11- 21.
- Republic of Malawi. (2017). *National Policy on Early Childhood Development*. Lilongwe, Malawi.
- Ministry of Gender, Children, Disability and Social Welfare (MoGCDSW). (2018) . *National Strategic Plan for Integrated Early childhood Development (I-ECD) 2018-2023*. Lilongwe, Malawi.
- Ministry of Gender, Children, Disability and Social Welfare (MoGCDSW).(2021). *National Syllabus for Integrated Early Childhood Development Level 1 – 3*. Lilongwe, Malawi.
- Ministry of Gender, Children, Disability and Social Welfare (MoGCDSW).(2021). List of community-based childcare centre. Lilongwe, Malawi.

ご清聴ありがとうございました

Email: tanikyo@hiroshima-u.ac.jp